

自分らしくを支援よう 津市の認知症支援

令和5年9月1日発行
地域包括ケア推進室

☎229-3294 FAX 229-3334

認知症とは

認知症は脳の病気です

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞の働きが悪くなり、記憶や判断力が低下して日常生活に支障が出ている状態を指します。認知症の種類や個人差により進行の速度や症状は異なりますが、時間の経過とともに重症化していくことが多いと言われています。また、認知症の発症率は高齢になるほど高く、高齢化率の上昇に伴い、認知症に関する相談も増えています。

加齢による物忘れとの違い

加齢による物忘れ
経験したことを部分的に思い出せない
目の前の人の名前が思い出せない
物の置き場所を思い出せないことがある
何を食べたか思い出せない
約束をうっかり忘れてしまった
物覚えがわるくなったように感じる
曜日や日付を間違えることがある



早期発見・早期治療が大切です

認知症による記憶障害
経験したことを全部忘れる
目の前の人が誰なのか分からない
置き忘れ・紛失が頻繁になる
食べたこと自体を忘れている
約束したこと自体を忘れている
数分前の記憶が残らない
月や季節を間違えることがある

津市認知症初期集中支援チーム

医療・介護・福祉の専門家が、認知症が疑われる人や認知症の人の家庭を訪問して状況を伺い、認知症の専門医とともに地域で安心して生活を続けられるよう支援します。

「最近物忘れが増えてきた」「もしかして認知症？」など少しでも不安があれば津市認知症初期集中支援チームへご相談ください。

ご相談は

津、河芸、芸濃、美里、安濃、香良洲地域の人
…地域包括ケア推進室(☎229-3294)へ

久居、一志、白山、美杉地域の人

…津久居地域包括支援センター(☎254-4165)へ

認知症支援ガイドブックなどをご活用ください

津市認知症支援ガイドブック

認知症の疑いから発症、進行とともに変化していく状態に応じて、いつ、どこで、どのような医療や介護などの支援が利用できるのか大まかな目安を示したものです。



HP 津市認知症支援ガイドブック

検索

認知症かんたん便利帳

認知症の症状や支援内容など、認知症に関する情報をまとめたものです。認知症かどうか気になったときにできるチェックリストもあります。(診断・決定するものではありません)



HP 認知症かんたん便利帳

検索